

令和2年度（2020年度） 学習の手引き（シラバス）

長野県岡谷工業高等学校

教科	工業	科目	製図	単位数	2	学年	1	科	機械科
----	----	----	----	-----	---	----	---	---	-----

1、科目の目標

機械製図を作成する能力を日本工業規格に準拠し、正しく読み、図面を構成し完成できることを目指す。

2、使用教科書・副教材

機械製図（実教出版） 基礎製図練習ノート（実教出版） 自作テキスト（CAD）

3、学習の計画

		学習の内容	考查範囲	予定時数
一学期	5月	<ul style="list-style-type: none"> ・機械製図と規格 ・製図用具とその使い方 ・図面に用いる文字と線 ・基礎的な図形の書き方 	考查は行わない。	10
	6月	<ul style="list-style-type: none"> ・投影図の書き方 		
二学期	7月	第三角法	考查は行わない。	28
	8月	<ul style="list-style-type: none"> ・立体的な図示法 		
	9月	等角図		
	10月	<ul style="list-style-type: none"> ・展開図 		
三学期	11月		考查は行わない。	22
	12月	<ul style="list-style-type: none"> ・〈製作図〉 ・製作図のあらまし 		
	1月	<ul style="list-style-type: none"> ・図形の表し方 ・寸法記入法 		
	2月	<ul style="list-style-type: none"> ・〈3次元CAD〉 ・モデリングの基礎 		
	3月	<ul style="list-style-type: none"> ・アセンブリの基礎 		

4、評価の方法

主体的な言語活動	機械製図の役目と役割を理解させ、確認しながら授業を進めていく。
関心・意欲・態度	出席、学習意欲、態度等、取り組む姿勢や積極性を観る。
思考・判断・表現	発問に対する解答やそれに至る思考過程および反応を観る。
観察・実験の技能	製図作品などの成果を総合的に評価する。
知識・理解	製図練習ノートをページごとに提出させ評価する。

5、学習にあたっての注意とアドバイス

作品の提出期限を守らせる。 検図による間違いの個所を理解させる。

